

児童生徒質問紙調査の結果概要

I 社会生活への関心

ほとんどの質問項目において、小・中学生ともに県平均を上回り、児童生徒の地域や社会への関心が高まっていることがうかがえます。特に中学生の意識が非常に高く、地域の一員としての確かな自覚が生徒の発達段階に応じて高まっている望ましい状態にあるといえます。

II 自分自身の捉え

ほぼすべての質問項目において、小・中学生ともに県平均を上回り、小・中学生ともに自尊感情が高まっているといえます。今後も各校において児童生徒の個性を尊重しながら、一人ひとりのよさを一層伸ばしていく取り組みを推進していきます。

III 授業に対する思い

昨年県平均を下回り課題であった算数・数学への意欲が大きく改善されています。各校における授業改善が進み、児童生徒が学び合いを通じて自信をもって発言し、主体的に課題解決していく意欲の高まりがみられます。また、学んだ内容を生活の中に適用し、活用しようとする望ましい意識も育っています。

IV 家庭学習

質問項目⑯で県平均を上回り、昨年度課題であった予習・復習の習慣が形成されてきたことがうかがえます。しかし、質問項目⑰の「家で普段1日当たり2時間以上勉強している」については、昨年度より改善はされたものの、依然として県平均を下回っており、家庭学習の在り方について改善の必要性があります。

V 家庭での生活・会話

すべての項目で県平均とほぼ同様の結果が出ていますが、質問項目⑱・⑳の小学生の結果が県平均より下回っています。規則正しい生活習慣はすべての活動の基盤となるものです。ご家庭でも機会を捉えて子どもたちの望ましい生活習慣形成について話題にしていきたいと思えます。

VI 規範意識や道徳性

小・中学生ともすべての項目で高い値が出ており、規範意識は非常に高いといえます。家庭・学校・地域がそれぞれの立場で子どもたちに規範を示し、温かい声掛けをしながら育ててきた大きな成果といえます。

質問事項	小学校	県平均との差	中学校	県平均との差
I ① 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある	48.6	-2.9	76.1	5.9
② 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	68.8	1.4	70.4	12.9
③ 今住んでいる地域の行事に参加している	82.0	2.8	62.9	5.4
④ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある	79.1	2.2	84.9	10.3
⑤ テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る	93.8	5.2	90.5	0.3
II ⑥ 先生は、あなたのよいところを認めてくれる	93.1	-0.1	93.1	1.7
⑦ 自分にはよいところがある	92.4	1.3	93.1	6.1
⑧ 将来の夢や目標をもっている	95.1	2.3	87.5	6.2
III ⑨ 5年生(1,2年生)までの授業で、自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組立などを工夫して発表した	73.6	-0.1	87.4	17.3
⑩ 5年生(1,2年生)までの授業で、課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んだ	84.7	-3.4	92.5	6.7
⑪ 算数・数学の勉強は好きだ	77.8	3.2	66.6	7.2
⑫ 算数・数学で学習したことを生活の中で活用できないか考えている	81.9	1.1	69.8	14.3
⑬ 算数・数学の授業で問題を解くとき、もっと簡単に解く方法がないか考えている	85.4	-0.8	85.0	6.7
IV ⑭ (家で)自分で計画を立てて勉強している	84.7	-0.6	86.1	12.9
⑮ (家で)学校の授業を予習・復習している	93.0	1.5	88.6	3.8
⑯ (家で)予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習している	77.1	-2.4	84.9	10.1
⑰ (家で)普段1日当たり2時間以上勉強している	14.6	-3.7	26.4	-4.5
⑱ (家で)普段1日当たり1時間以上2時間未満勉強している	60.4	3.6	64.2	14.3
V ⑲ 毎日、同じくらいの時刻に寝ている	81.3	-1.1	82.4	2.2
⑳ 毎日、同じくらいの時刻に起きている	89.6	-2.9	93.0	0.1
㉑ 毎日、朝食を食べている	97.2	1.1	96.2	1.2
㉒ (家の人と)学校での出来事について話をする	84.7	2.3	89.3	8.1
VI ㉓ 学校のきまり(規則)を守っている	93.1	-0.6	100.0	2.6
㉔ いじめはどんな理由があってもいけないことと思う	99.4	1.1	97.5	-0.5
㉕ 人の役に立つ人間になりたいと思う	98.6	1.0	100.0	2.2

■ は、県平均と比較して特に良好なもの

今年度の調査では県平均を大きく下回るような課題のある項目はありませんでした。また、中学生を中心に県平均を上回る良好な項目が多数見られたことは大変喜ばしいことです。今後もより望ましい意識や態度を醸成していくため、家庭・学校・地域の三者が一体となって児童・生徒を守り育てていきたいものです。

教育委員会の 事務事業の 点検・評価を 行いました



町 教育委員会では「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、外部評価委員会の意見を取り入れながら教育委員会の事務事業の執行状況について点検および評価する取り組みを行っています。平成29年度の評価対象事業は、町の総合計画の主要施策と定め、新規4事業を含む45事業としました。このたび、平成29年度の事務事業について評価がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

評価の方法

はじめに教育委員会内の所管課が評価シートを作成し、内部による評価を行います。この評価内容について、町民や学識経験者で構成された「美郷町教育委員会外部評価委員会」より客観的な検証と改善に対する助言などをいただき、総合評価を行います。評価結果は町議会へ報告し、町ホームページなどで公表しています。

評価結果の概要

- 必要性について**
(町民のニーズに変化があり、事業を行う必要があるか)
 - 十分必要である 37事業 (82.2%)
 - おおむね必要である 8事業 (17.8%)
 - ※「あまり必要でない」はなし
- 有効性について**
(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか)
 - 十分寄与する 32事業 (71.1%)
 - おおむね寄与する 13事業 (28.9%)
 - ※「あまり寄与していない」はなし
- 経済・効率性について**
(事務効率化、コスト縮減しているか)
 - 十分できている 23事業 (51.1%)
 - おおむねできている 22事業 (48.9%)
 - ※「できていない」はなし
- 目標達成度について**
(計画通りに目標を達成できたか)
 - 達成できている 28事業 (62.2%)
 - おおむね達成できている 17事業 (37.8%)
 - ※「達成できていない」はなし

【事業の方向性】

さらに重点化する	継続実施する	改善見直しを検討する	休止、廃止を検討する
13事業 (28.9%)	31事業 (68.9%)	—	1事業※ (2.2%)

※事業完了

【総合評価】

A 優れた取組が多く、十分成果が上がっている	B 優れた取組がいくつかあり、成果が上がっている	C 成果が十分に上がっており、改善の余地が多い	D 成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要
28事業 (62.2%)	17事業 (37.8%)	—	—

総合評価では、すべての事業において「A」または「B」となり、「優れた取り組みがあり、成果が上がっている」と評価されました。

評価結果の総括

平成29年度に取り組んだ重点的な施策としては、“豊かな人間性を育み美郷町の将来を担う人間の育成”を目指した家庭教育、就学前教育・保育、学校教育の推進、心豊かで生きがいのある生活を送るための社会教育と芸術文化の振興、長い歴史の中で受け継がれてきた歴史と文化財の保存と活用、スポーツによる健康づくりを目指したスポーツ事業の充実と環境整備などが挙げられます。

これらについて、外部評価委員会においておおむね良好な事業執行であると評価されたことは、多岐に渡る住民ニーズに対応し、

適正な業務執行が行われてきたものと考えられます。

一方で、関係機関との連携を強化し、多くの住民に有効性があるように事業を拡充すること、継続的な事業でも今年度の反省を踏まえ、改善・向上する姿勢を忘れないことなど、多くのご指摘もありました。

今後もこの点検・評価システムを活用し、「豊かな活力を生み育むまち」を目指して、計画的、効率的に教育行政の推進に努めるとともに、より一層充実した教育活動を展開していきます。

■報告書は町ホームページにてご覧になれます。

所管課	事業名	28年度評価	29年度評価	所管課	事業名	28年度評価	29年度評価	所管課	事業名	28年度評価	29年度評価
教育総務課	高学年児童放課後対策事業	A	A	生涯学習課	みさとびと育成プログラム事業 (美郷カレッジ)	A	A	生涯学習課	わら細工文化事業 <旧歴史文化事業>	B	A
	みさとびと育成プログラム事業 (中学生イングリッシュキャンプ)	A	A		青少年健全育成対策事業	B	B		ホストタウン推進事業 (文化交流事業)	—	A
	看護師配置事業	A	A		農観連携交流促進施設整備事業 (町先覚者顕彰事業)	B	B		ブックスタート事業	A	A
	一時保育事業	A	A		家庭教育事業	A	A		町立図書館機能向上事業	A	A
	放課後児童健全育成事業	A	A		青少年教育事業	A	A		文化財保護事業	A	B
	子育て支援事業	A	A		成人教育事業	B	B		埋蔵文化財調査事業 <旧後三年合戦関連遺跡発掘事業>	B	B
	スクールバス運行事業	A	A		高齢者教育事業	A	A		ニュースポーツ教室等事業	A	A
	就学援助事業	A	A		芸術鑑賞事業	A	A		冬季スポーツ教室事業	B	B
	奨学資金事業	B	B		芸術文化活動事業	A	A		少年スポーツ振興事業	A	A
	不審者対策事業	A	A		学習サークル支援事業	B	B		町民スポーツ大会事業	B	B
教育推進課	美郷働きびとモデル編集発信事業	—	A	芸術文化団体支援事業	B	B	スポーツ普及活動支援事業	B	B		
	友好都市等との学校間交流推進事業	A	B	学習成果発表事業	B	B	ホストタウン推進事業 <旧交流キャンプ推進事業>	B	A		
	学校生活支援員配置事業	A	A	伝統行事等伝承事業	B	B	東北総合体育大会事業	—	B		
	学力向上対策事業	B	B	成人式事業	A	A					
	官学連携事業	A	A	後三年合戦関連事業 <旧歴史文化事業>	B	B					
	ALT招致事業	A	A								
子どもの感性・創造力育成事業	A	A									

事務事業の点検・評価に関するご意見・お問い合わせ先 ●町教育委員会 教育総務課 教育総務班 ☎0187(84)4914